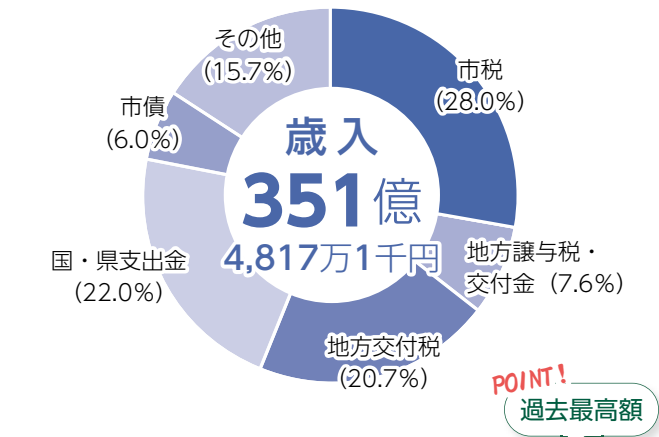


令和6年度
決算の状況

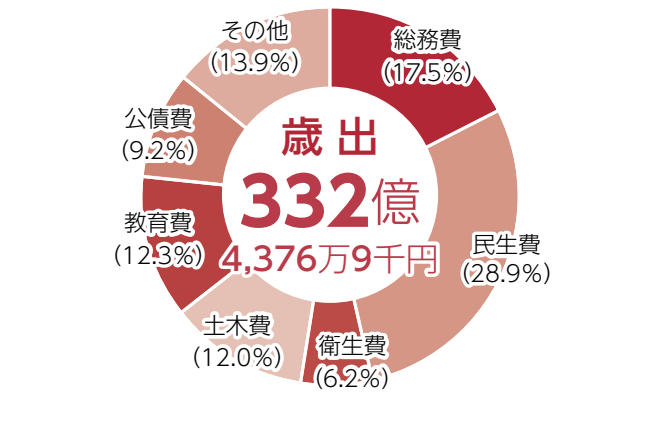
税金がどう使われているか、市の基金（貯金）や借入金がどうなっているかなどを知っていただくため、令和6年度決算の状況をお知らせします。
☎財政課 ☎(28)5504

一般会計の収支

歳入と歳出の差引額（19億440万2千円）から、令和7年度に繰り越す事業の財源（7,489万4千円）を差し引いた実質収支額は、18億2,950万8千円で黒字となり、来年度以降の財源となります。

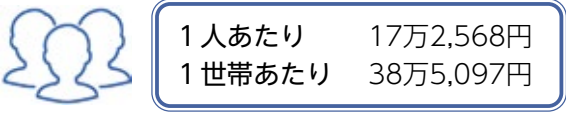


| | | |
|-------------------|--|--------------|
| 市 税 | 市民税、固定資産税など | 97億9,531万5千円 |
| 地 方 譲 与 税 ・ 交 付 金 | 国や県が徴収した税から一定の割合で配分される交付金 | 26億5,866万5千円 |
| 地 方 交 付 税 | 標準的な行政サービスを行うために必要な財源の不足分を国が地方に配分する交付金 | 72億8,025万6千円 |
| 国 ・ 県 支 出 金 | 特定の事業に対して国や県から支出される補助金など | 77億1,880万4千円 |
| 市 債 | 市の借入金 | 21億9,320万円 |
| その他 | 使用料、手数料、繰越金など | 55億193万1千円 |



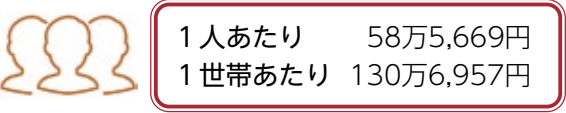
| | | |
|-----|---------------------------|--------------|
| 総務費 | 庁舎の維持管理、戸籍や住民票の発行など | 58億2,254万7千円 |
| 民生費 | 高齢者福祉や児童福祉、保育園運営、生活保護など | 95億9,664万2千円 |
| 衛生費 | 各種検診、ごみ処理など | 20億7,038万円 |
| 土木費 | 道路の舗装や維持補修、河川や公園の管理など | 39億7,359万3千円 |
| 教育費 | 幼稚園、小・中学校の教育、社会教育や文化財保護など | 41億212万2千円 |
| 公債費 | 借入金の返済 | 30億4,203万3千円 |
| その他 | 農林水産業費、消防費、商工費など | 46億3,645万2千円 |

1人・1世帯あたりの市税の負担額



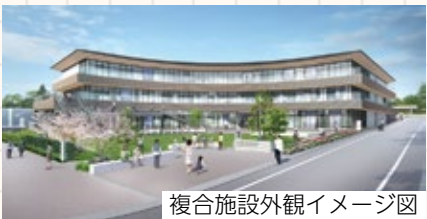
「市民1人あたりに使われた金額」は「市民1人あたりの市税の負担額」を約41万円上回っています。
※令和7年3月31日時点の住民基本台帳人口・世帯数（人口56,762人、世帯数25,436世帯）から算出

1人・1世帯あたりに使われた金額



令和6年度は「少子化対策」「未来への投資」「居場所づくり」を3本柱として、主に次のような事業を実施しました。

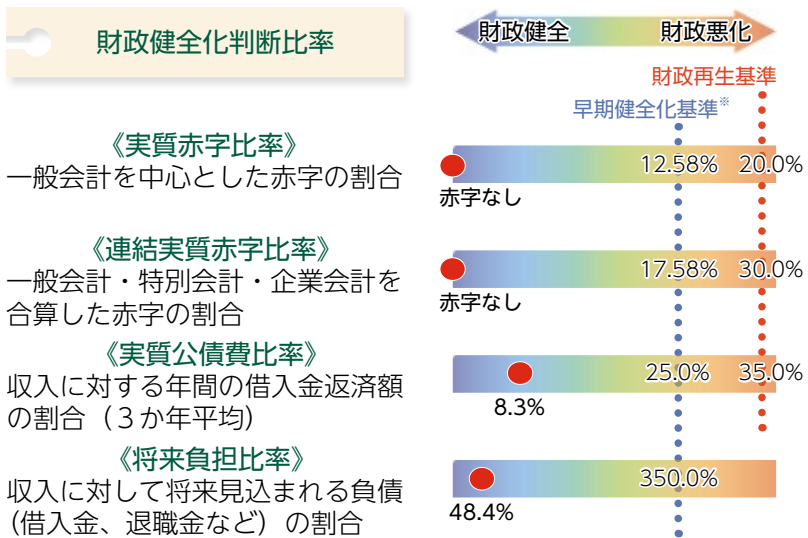
- ◇ 物価高騰対策としての「給食費負担軽減事業」
- ◇ DX推進に取り組む中小企業への伴走支援を行う「DXセンター運営事業」
- ◇ 未来の白河をつくるための拠点を整備する「複合施設整備事業」



複合施設外観イメージ図

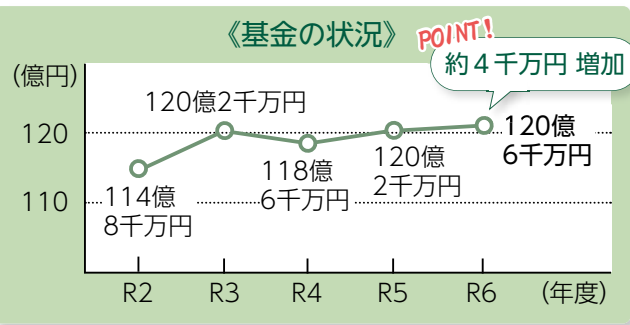
市の財政は健全に運営されています

国が示す4つの指標に基づき、財政の健全性を確認することができます。



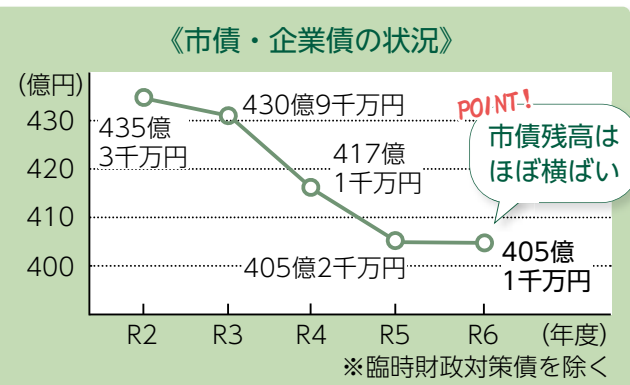
市民サービスと健全財政のバランスを図り、基金の積み立て・活用をしています

市の貯金にあたる「基金」は、災害発生時の緊急の対応や教育・文化の振興、市民福祉の向上などのために積み立てて活用しています。
令和6年度は、寄附金などにより残高が増加しました。



将来の負担を考慮し、計画的に借入れをしています

道路や橋、学校などを建設するには多額の費用がかかることから、借入金を活用しています。
施設は長年にわたり使用するため、借入金を活用することで、整備した年の世代と将来使用する世代の負担を公平にすることができます。
令和6年度は、借入額と償還額がほぼ同額であったため、残高はほぼ横ばいでした。



特別会計や公営企業会計などの決算の状況は、12月中旬から市ホームページでご覧になれます。



人事行政の運営状況等

人事行政の運営等の公正性と透明性を高めるため、本市の職員数・給与・勤務条件などをお知らせします。

☎総務課 ☎(28)5503

職員の任免および職員数に関する状況

《職員数》 ※再任用職員含む

| 区 分 | 人 数 |
|---------------|------|
| 令和6年4月1日現在職員数 | 562人 |
| 退職者数 | 25人 |
| 採用者数 | 32人 |
| 令和7年4月1日現在職員数 | 569人 |
| 増減数 | 7人 |

《年齢別職員構成》 (令和7年4月1日現在)

| 区 分 | 20歳未満 | 20歳23歳 | 24歳27歳 | 28歳31歳 | 32歳35歳 | 36歳39歳 | 40歳43歳 | 44歳47歳 | 48歳51歳 | 52歳55歳 | 56歳59歳 | 60歳以上 | 計 |
|-----|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|------|
| 職員数 | 0人 | 15人 | 50人 | 44人 | 68人 | 76人 | 48人 | 58人 | 54人 | 78人 | 52人 | 26人 | 569人 |

※「職務の級および職制上の段階ごとの職員数の状況」は、市ホームページで公表します。



職員の研修の状況

(令和6年度)

| 区 分 | 受講者数 |
|-----------------------------|------|
| 一般研修 (ふくしま自治研修センター等主催) | 308人 |
| 能力開発研修 (ふくしま自治研修センター主催) | 1人 |
| 専門研修 (日本経営協会、全国建設研修センター等主催) | 18人 |
| 派遣研修 (福島県、自治大学校 等) | 3人 |
| 自主研修 (市主催) | 19人 |
| 計 | 349人 |

職員の福利厚生状況

(令和6年度)

| 区 分 | 受診者数 |
|--------------------|--------|
| 定期健康診断 (年1回) | 385人 |
| 人間ドック (35歳以上で隔年) | 146人 |
| その他検診 (子宮がん、乳がん) | 133人 |
| ストレスチェック (年1回) | 889人 |
| 健康講座等 (メンタルヘルス講習会) | 76人 |
| 計 | 1,629人 |

職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

《勤務時間》 (令和7年4月1日現在)

| | |
|------|---|
| 勤務時間 | ▷1日 7時間45分 (午前8時30分～午後5時15分) ▷1週間 38時間45分 |
| 休憩時間 | 正午～午後1時 |

※交替制勤務職員は別に規定

《年次有給休暇取得》 (令和6年1月～12月)

◇平均取得日数 10.51日

《介護休暇取得》 (令和6年度)

◇取得者数 1人

職員の休業に関する状況

(令和6年度)

《育児休業取得》

◇年度内の新規取得者 19人

職員のサービスの状況

職員は、法令や上司の命令などに従い、市民全体の奉仕者として、職務を遂行しなければなりません。

そのため、年度初めや年末年始などに、交通事故や信用失墜行為の防止に関する通知を行い、職員への周知徹底を図っています。

職員の分限および懲戒処分の状況

(令和6年度)

《分限処分》

分限処分とは、職員が勤務成績不良、心身の故障などのため十分責務を果たせない場合に、職員の意に反して行う処分です。

◇休職 5人 ※降任・免職・降給 該当なし

《懲戒処分》

懲戒処分とは、公務員にふさわしくない行為や果たすべき義務に違反した場合に、道義的責任を問い、公務における規律と秩序を維持することを目的として行う処分です。

◇戒告・減給・停職・免職 該当なし

公務(通勤)災害の状況

(令和6年度)

◇認定件数 8件

職員の給与の状況

《人件費 (普通会計決算)》 (令和6年度)

| 歳出額 (A) | 実質収支 | 人件費 (B) | 人件費比率 (B / A) |
|------------------|-----------------|-----------------|---------------|
| 千円 33,217,984 | 千円 1,820,941 | 千円 5,281,352 | % 15.9 |

《職員給与費 (普通会計決算)》 (令和6年度)

| 給与費 | | | | 1人あたり※ |
|-----------------|---------------|---------------|-----------------|-------------|
| 給 料 | 職員手当 | 期末・勤勉手当 | 計 | |
| 千円 1,803,759 | 千円 277,027 | 千円 771,403 | 千円 2,852,189 | 千円 5,942 |

※職員数 480人から算出

《職員の平均給料月額、平均給与月額と平均年齢》

(令和7年4月1日現在)

| 区 分 | 給 料 | 平均給料月額 | 平均給与月額 | 平均年齢 |
|-----|-------|----------|----------|-------|
| 白河市 | 一般行政職 | 340,600円 | 397,246円 | 43.3歳 |
| | 技能労務職 | 321,100円 | 324,100円 | 59.1歳 |
| 福島県 | 一般行政職 | 335,600円 | 417,259円 | 42.7歳 |
| | 技能労務職 | 302,100円 | 339,471円 | 53.3歳 |

※「給与」は給料に諸手当を加えたものです。

《職員の初任給、学歴別・経験年数別平均給料月額》

(令和7年4月1日現在)

| 区 分 (一般行政職) | 初任給 | 経験年数 | | |
|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | | 10年 | 15年 | 20年 |
| 大学卒 | 円 224,600 | 円 280,000 | 円 310,700 | 円 357,800 |
| 高校卒 | 円 191,300 | 円 244,400 | 円 276,900 | 円 312,300 |

《特別職の報酬等》 (令和7年4月1日現在)

| 区 分 | 給料月額 | 期末手当 | |
|-----|------------|---------------------------------------|--|
| 市 長 | 1,030,000円 | 6月期 1.725月 12月期 1.725月 合計 3.45月 | |
| 副市長 | 815,000円 | | |
| 議 長 | 463,000円 | | |
| 副議長 | 406,000円 | | |
| 議 員 | 385,000円 | | |

職員の退職管理の状況

地方公務員法により、営利企業などに再就職した元職員が、現職の職員に対し、在職時の職務に関して、一定の影響力を背景に職務上の行為 (契約、許認可等) をするように、またはしないように働きかけることは禁止されています。

また、元職員から働きかけを受けた職員は、届け出を行うよう義務化しています。

《職員手当》 (令和7年4月1日現在)

| 手当名 | 支給額等 | | |
|----------|--|-----------|-------------|
| 扶養手当 | 扶養親族の人数に応じて支給 《支給月額》 ▷配偶者 3,000円 ▷父母等 6,500円 ▷子 11,500円 (特定期間加算 5,000円) | | |
| 住居手当 | 借家に居住する場合にその家賃に応じて支給 《支給月額》 100円～28,000円 | | |
| 通勤手当 | 交通機関・自動車などを利用して通勤する場合、その距離に応じて支給 (片道 2 km以上) 《支給月額》 ▷交通機関 定期券の価格等の一定額 (上限 150,000円) ▷自動車 通勤距離に応じた額 (上限 70,600円) | | |
| 管理職手当 | 課長級以上の管理職員に支給 《支給月額》 職に応じた額 40,500円～77,500円 | | |
| 期末・勤勉手当 | ▷支給日 6月30日、12月10日 ▷年間支給月数 4.6月 (6月期 2.3月、12月期 2.3月) ※職務上の段階、職務の等級による加算措置有 | | |
| 退職手当 | 退職事由、勤続年数に応じて支給 | | |
| | 区 分 | 自己都合 | 勤奨・定年 |
| | 勤続20年 | 19.6695月分 | 24.586875月分 |
| | 勤続25年 | 28.0395月分 | 33.27075月分 |
| | 勤続35年 | 39.7575月分 | 47.709月分 |
| | 最高限度額 | 47.709月分 | 47.709月分 |
| その他の加算措置 | 定年前早期退職特例措置 (2～20%加算) | | |
| 時間外手当 | ▷支給実績 (令和6年度普通会計決算) 107,369千円 ▷支給職員 1人あたり平均支給年額 (令和6年度 普通会計決算) 282千円 | | |

公平委員会の状況

(令和6年度)

《勤務条件に関する措置の要求》

新たな措置要求なし。

《不利益処分に関する不服申し立て》

係属事案なし。新たな不服申し立てなし。

職員の人事評価の状況

業務の成果や職員の能力・職務態度を公正に評価する人事評価制度を導入しています。評価は任用・給与に反映するほか、能力開発や人材育成に活用しています。